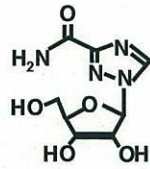
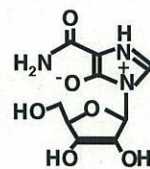


# インターフェロンとの併用において ミゾリピンはリバビリンと同等以上の抗HCV効果を示した

リバビリン



ミゾリピン



	イノシン酸デヒドロゲナーゼ阻害剤(IC <sub>50</sub> )	投与量/日	血中到達濃度(腎排泄)	副作用	抗HCV効果	
					単独(IC <sub>50</sub> )	インターフェロン(2 IU/ml)併用時
リバビリン	抗HCV薬 400-650 nM	600-1000 mg	10-14 μM (悪い)	貧血等	76 μM	15% ↓ at 10 μM 30% ↓ at 25 μM
ミゾリピン	抗リウマチ薬(免疫抑制効果) 4-8 nM (強力)	150-300 mg	10 μM (良い)	少ない	99 μM	20% ↓ at 10 μM 50% ↓ at 25 μM

Naka K, Kato N., B.B.R.C. 2005

(1) シクロスポリンA、および免疫抑制作用のないシクロスポリン誘導体によるHCVゲノムの効率よい複製阻害

(2) インターフェロンとミゾリピン併用処理によるHCVゲノム複製阻害

(3) HCV粒子を産生する細胞の樹立  
( (都) 神経研 脇田等)